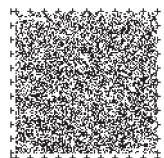


地域を超えたムーブメントが、日本や世界で共鳴し合う未来

〔活動紹介〕

- こども将棋王決定戦
- 全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ
- イオンモールのクールシェア・クーリングシェルター指定登録
- まちの発電所
- イオンモールウォーキング

“暮らしの未来”をデザイン



PROJECT CASE 01

こども将棋王決定戦

まちの
コミュニティ

日本の伝統文化の支援、発展に貢献する風習が根づいた地域をつくる。

プロジェクトの開始	2015年10月	2024年度 実施モール数	10モール
延べ参加人数	約10,000人(応募数) 約5,000人(参加数)	参加人数	約780人

どんなプロジェクト？

全国の子どもたちに日本の将棋文化を伝え、将棋の楽しさを体験してもらう全国イベントを開催しています。初心者でも参加できる交流戦初級コースは、一般的な大会開催数が少なく、貴重な真剣勝負の場として好評です。また、モール内でお買い物をしながら子どもたちが将棋を頑張っている姿が見られてうれしいという声もいただいています。

ここがポイント！

イオンモール天童で実施していた大会を、3回目から全国大会に発展。これからは各地域の将棋連盟に協力いただきながら大会を盛り上げ、将棋の普及・地域連携につなげることをめざしていきます。



PICK UP
イオンモール天童 | 山形県天童市

将棋駒の生産量日本一「将棋のまち」として有名な山形県天童市で決勝大会を開催しています。大会前後に観光を楽しまれる方が多く、天童市から喜びの声をいただいています。今後も天童市と一緒に大会を盛り上げ、天童市の魅力を全国にお届けしていきます。

PROJECT CASE 02

全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ

まちの
コミュニティ

伝統文化を探究する若い力を応援し、新文化の創造発展に寄与する。

プロジェクトの開始	2021年9月	2024年度 実施モール数	13モール
延べ参加人数	約6,200人	参加人数	約1,800人

どんなプロジェクト？

書道パフォーマンスの全国大会開催を通じて、日本の伝統文化である書道の本質を磨きながら新しい書道の魅力を探求し、新文化の創造発展に寄与することをめざしています。エリア大会から決勝大会までを実施している唯一の書道大会です。

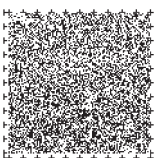
ここがポイント！

2015年に中四国大会としてスタート。2021年より全国規模へと拡大し、2024年度の第4回大会ではエントリー校が100校を突破しました。大会では、高校生たちが練習の成果を発揮できて仲間とともに感極まる姿や迫力あるパフォーマンスに、モール全体が感動に包まれています。



PICK UP
能登復興応援 書道パフォーマンス

2023年度の優勝校である仙台育英学園高等学校から能登半島地震の復興を応援する“書道パフォーマンス”を行いたいという声を受けて開催を決定。その想いが広がり各地から約16校が参加。全国7会場から復興の願いを込めたパフォーマンスをお届けしました。



PROJECT | CASE 03

イオンモールのクールシェア・クーリングシェルター指定登録



熱中症の危険をなくし、地域の皆さまの体と心の健康を守る。

プロジェクトの開始	2024年6月	延べ参加人数	—	参加人数	—
クールシェア実施モール	136モール	クーリングシェルター指定登録数	116モール ※2025年3月27日時点		

どんなプロジェクト？

屋内型モールの利点を活かし、地域の皆さまに「暑い日は、冷房を消してイオンモールで過ごす」というライフスタイルを提案。2024年より環境省と連携し、熱中症特別警戒アラート発表時の指定暑熱避難施設「クーリングシェルター」に登録されました。

ここがポイント！

熱中症対策が急務となっている今、当社が避難施設として手を挙げていくことが重要だと考えています。これからも発信力を高め、暑さをしのぐためにモールにお越しいただき、涼しさと楽しさを感じていただくことで、地域の皆さまの体と心の健康につなげていきます。



イオンモール上尾 | 埼玉県上尾市

長年愛されていた上尾市内の「さいたま水上公園」のプールが2022年に閉鎖。そこで、地域の皆さまに夏を楽しみながら涼める場をお届けするため、モールの芝生広場にウォータースライダーなどで遊べる「あげおウォーターパーク」を夏期限定でオープン。14,000名を超える方に来場いただきました。

PROJECT | CASE 04

まちの発電所



モールで使う電力は自分たちでつくる、
地産地消の再生可能エネルギー創出。

プロジェクトの開始	2022年秋	2024年度 実施モール数	約60モール
発電所数	1,390カ所	2024年発電量	116百万kWh

どんなプロジェクト？

地産地消の再生可能エネルギーを創出し、モールで使用する電力は全てCO₂を排出しない電力でまかなうことにより地域の皆さまから選ばれるモールをめざしています。

ここがポイント！

広大な敷地・大きな建物を有するモールの特徴を最大限に活かし、屋根の上や壁面などに太陽光パネルを中心とした発電設備を導入。さらに、耕作放棄地を中心とする遊休地を活用した環境負荷の少ない低圧太陽光発電所を全国に展開。発電所数は全国約1,390カ所に上ります。

PROJECT | CASE 05

イオンモールウォーキング

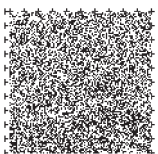


館内を楽しく歩いていただき、健康的なライフスタイルを支える。



イオンモールアプリ

お得で便利なイオンモールアプリは、モールウォーキングでも大活躍。週間歩数の全国ランキングやグラフで一目でわかるウォーキングデータも見ることができます。



アプリダウンロードは
こちらから



プロジェクトの開始	2018年	2024年度 実施モール数	141モール
延べ参加人数	約117万人 ※2025年3月6日時点	参加人数	約25万人

どんなプロジェクト？

地域の皆さまの健康的なライフスタイルをサポートするために、全国のイオンモール館内にウォーキングコースを設置し、季節や天候、時間に左右されず、お買い物しながら安全に運動を楽しんでいただいています。

ここがポイント！

「健康的でよりオトク」な館内での過ごし方を提案しているのがユニークなポイントです。館内に設置されたウォーキングポイントで、歩いた距離とカロリーを計測。そして、イオンモールアプリ内のウォーキング機能を利用することで、歩いた距離に応じてWAONPOINTが当たる「トコくじ」を引くことができます。